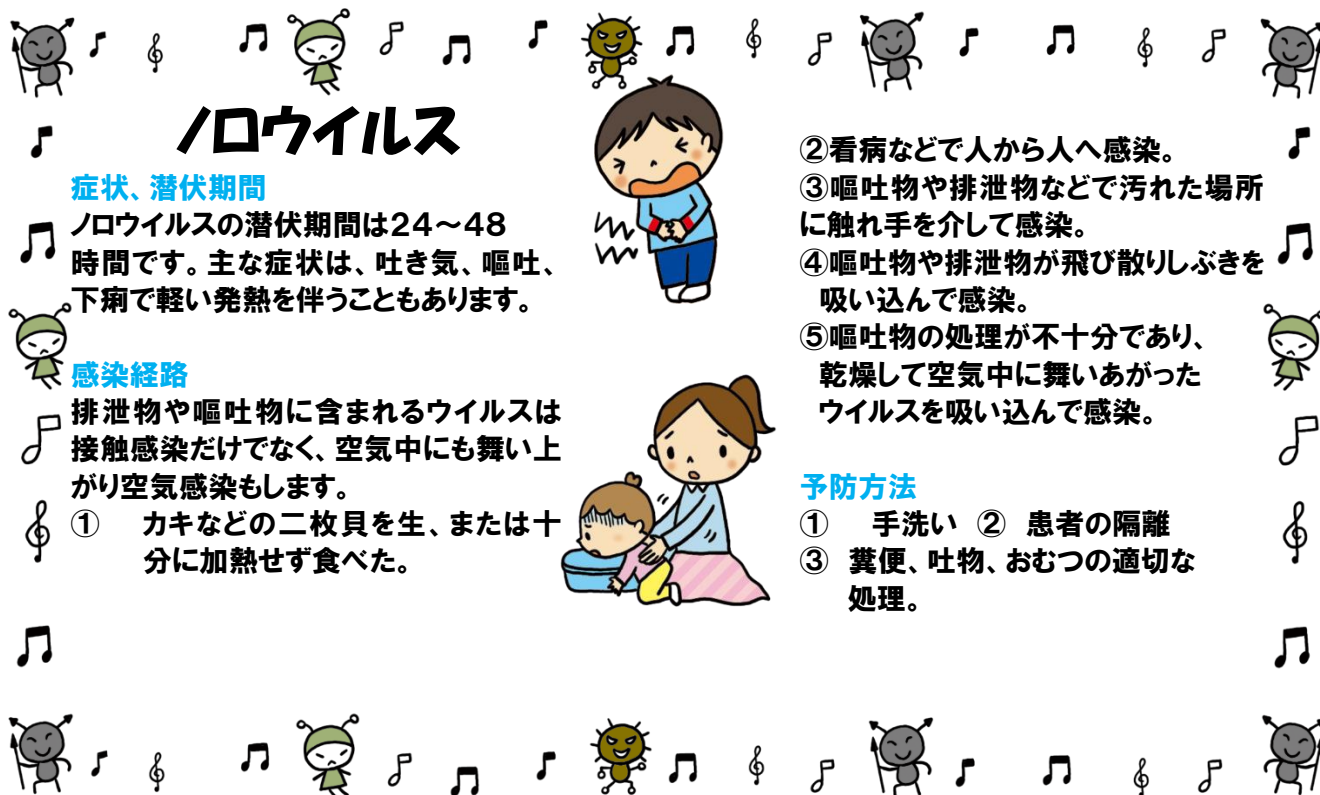


保護者の皆様

感染症情報

未満児クラスでノロウイルス感染症と診断されたお子さんがいます。
嘔吐や下痢などの症状で受診する際には、保育園での感染状況をお伝えください。



ノロウイルス

症状、潜伏期間
ノロウイルスの潜伏期間は24～48時間です。主な症状は、吐き気、嘔吐、下痢で軽い発熱を伴うこともあります。

感染経路
排泄物や嘔吐物に含まれるウイルスは接触感染だけでなく、空気中にも舞い上がり空気感染もします。

① カキなどの二枚貝を生、または十分に加熱せず食べた。

② 看病などで人から人へ感染。
③ 嘔吐物や排泄物などで汚れた場所に触れ手を介して感染。
④ 嘔吐物や排泄物が飛び散りしぶきを吸い込んで感染。
⑤ 嘔吐物の処理が不十分であり、乾燥して空気中に舞いあがったウイルスを吸い込んで感染。

予防方法
① 手洗い ② 患者の隔離
③ 糞便、吐物、おむつの適切な処理。



ノロウイルスは感染力がとても強いので、嘔吐物や排泄物の処理をしっかりとしましょう。

消毒方法：嘔吐物や便がついた場所は、次亜塩素酸ナトリウム（市販の漂白剤）の場合は500mlのペットボトルに水とペットボトルのキャップ2杯（10ml）の漂白剤をいれたもので10分以上消毒し水拭きをしましょう。また、熱に弱いので、漂白剤をかけることができない場合は85℃以上の熱湯につけるか、アイロンをかけたたりして死滅させましょう。

登園基準：嘔吐や下痢がよくなり、普通便が確認される。また、食欲が戻ってから登園しましょう。
登園時は保護者記入の登園許可証が必要です。

* 症状が治まっても、2～3週間は便の中にウイルスが出ることがあります。
排便時には処理に気をつけましょう。